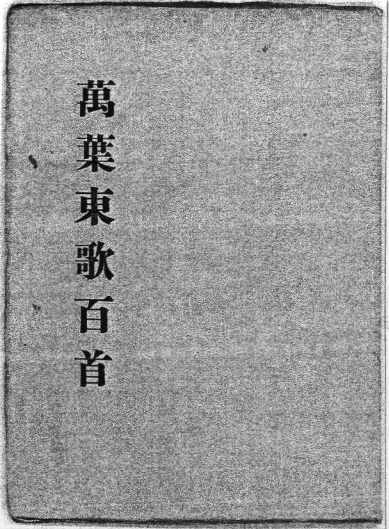


中村爲堂 なかむら ためどう 俳人、萬葉歌研究家。明治八年五月四日兵庫縣生れ、
昭和二十二年七月二十一日歿（一八七五—一九五七）。本名富次郎。明治二十
五年上京、子規庵句會に参加。四十一年韓國政府招聘官吏として京
城に赴任、同地の句會を興し、俳誌「五の白」の白、また「半傳文
學」を創刊主宰。この萬葉歌研究の會の。

著書『萬葉集東歌評釋』（昭和十年十一月二十日新英社）、『萬葉東
歌百首』（抄解、昭和十七年二月十五日草木屋出版部「清夢抄」）、
『萬葉と百首選』（昭和十七年二月二十五日明會出版部「月明文庫」）、
『新編万葉集の歌』（昭和十七年八月十五日明會出版部「月明文庫」）、
『萬葉集難解歌考』（昭和十七年十一月十五日明會出版部）、『萬葉
集難解歌新説』（昭和二十年七月二十一日爲堂會）等。



萬葉東歌百首